

《 交通安全知識テスト（合図編） 》 解答・解説

番号	解答	解説
1	×	右左折をしようとする地点（交差点で右左折する場合はその交差点）から30m手前の地点に達した時です。合図が遅いと、後続車に迷惑をかけたたり、追突されたりする可能性が高まります。
2	○	3秒間は合図を出して周囲に意思を伝えましょう。合図を出している間は、進路を変更しないようにしてください。
3	×	転回をしようとする地点から30m手前の地点に達した時に合図を出しましょう。転回禁止場所でないか、標識・標示の確認も行ってください。
4	○	瞬間的な点灯は、他車(者)から見落とされる危険性があります。交通の流れを円滑で安全にするために、合図はその行為が終わるまで継続しなければなりません。
5	○	自分の合図が後続車に正しく伝わるか思い浮かべることも大切です。早目の合図や控えめな速度にすることも安全確保に有効です。
6	○	けん引する車と故障車の間に安全な間隔(5メートル以内)を保ち、ロープに白い布(0.3m平方以上を)をつけなければなりません。
7	×	クラクションは、指定された場合(場所)以外はみだりに鳴らしてはいけません。
8	×	はみ出している印は、赤色の布です。特に、このような車の後部の印は、分かりにくいいため車間距離に注意するとともに、接近しないように運転することが大切です。